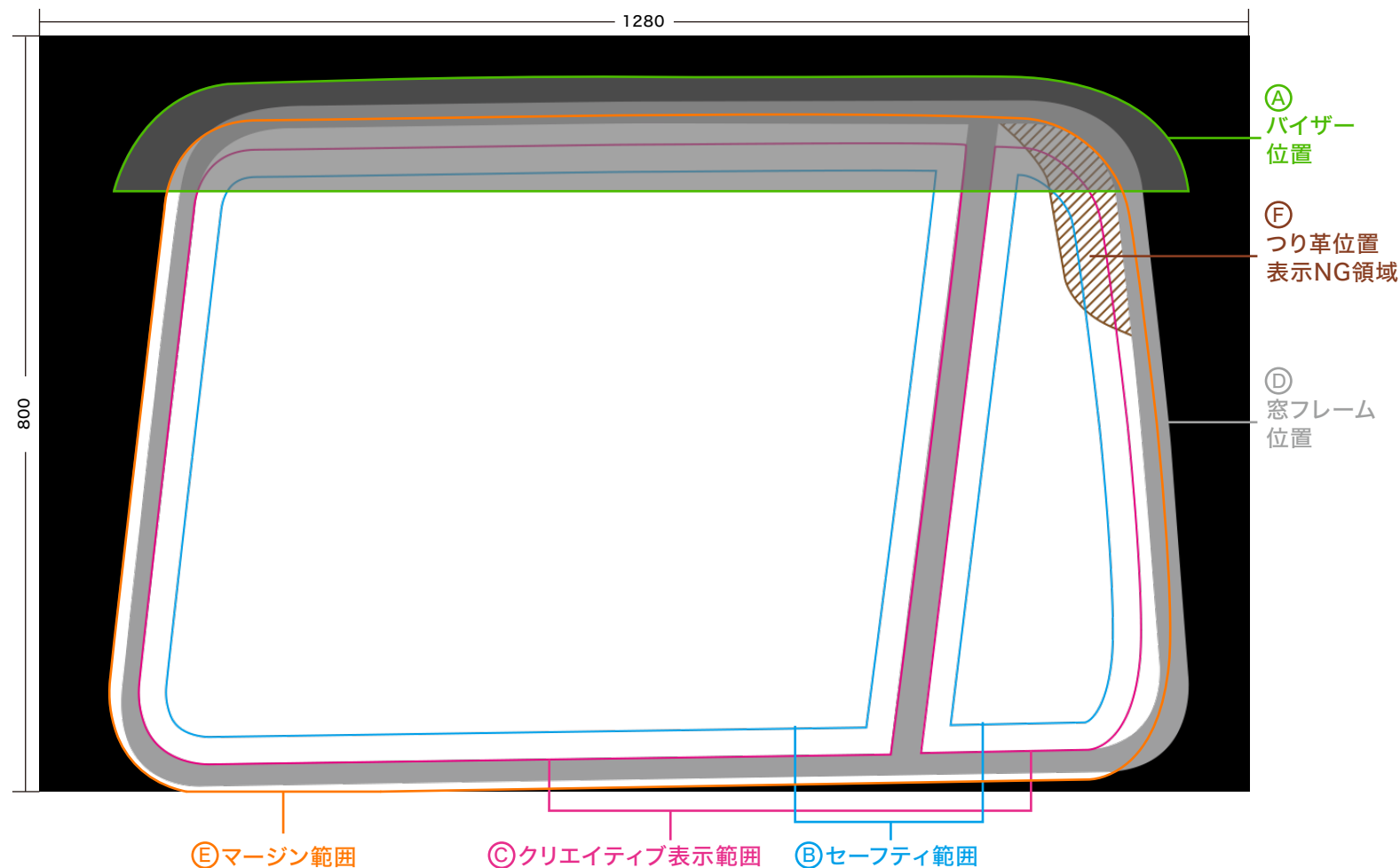
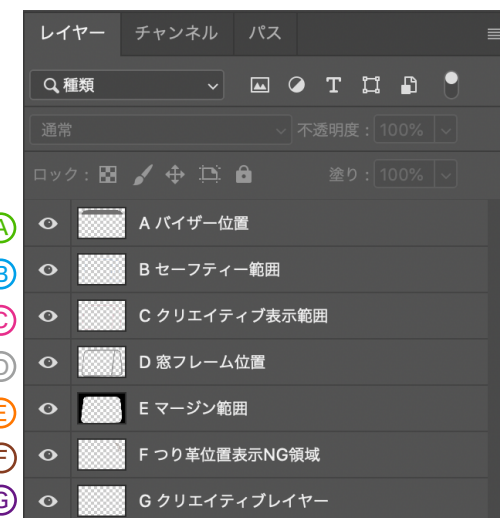


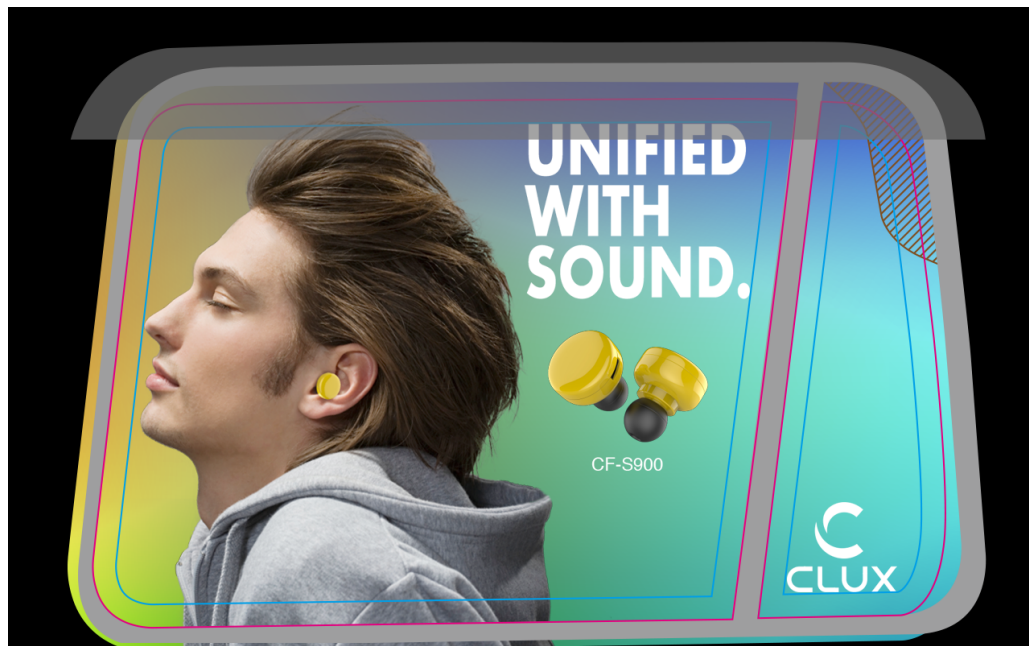
入稿素材	カテゴリ	詳細	
静止画 放映 クリエイティブ	フォーマット	JPEG	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クリエイティブ内に「赤色」を入れないでください。</li> <li>・セーフティ範囲・マージン範囲を遵守した上で入稿対応ください。</li> <li>・バイザーの重なりが気になる場合はクリエイティブモチーフ等をバイザー位置から避けてレイアウトしてください。</li> <li>・同時入稿50本,100本など複数クリエイティブ放映希望の場合は入稿規定に合わせた形で必要分ご対応ください。</li> </ul>
	サイズ	W1280xH800	
	ファイルサイズ	最大500KB	

テンプレートデータ: Canvas\_regulation\_template.psd

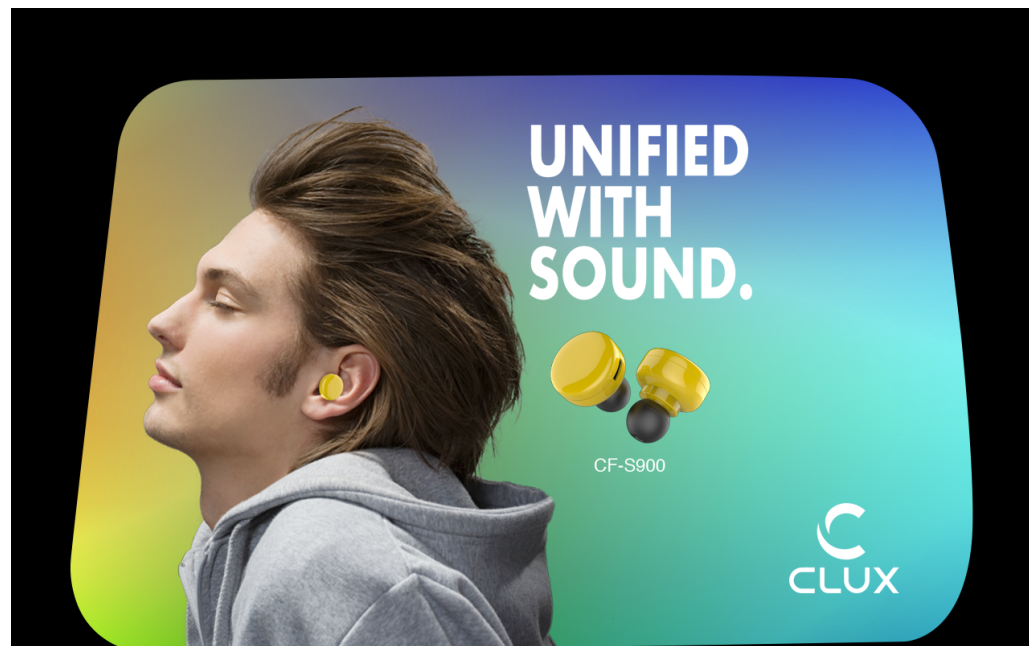


テンプレート内レイヤー素材





例：レイアウト時



例：入稿データ

## 入稿手順

1. テンプレートデータ Canvas\_regulation\_template.psdを開きます。

2. レイヤー素材の **⑤ マージン範囲レイヤー** の下の **⑥ クリエイティブレイヤー** に入稿するクリエイティブをレイアウトしてください。

- クリエイティブ内に「赤色」を入れないでください。
- **③ クリエイティブ表示範囲** が実際窓に投影される範囲ですがさらに外側の **⑤ マージン範囲** までクリエイティブを入れてください。
- テキスト要素や切れてはいけないモチーフは **② セーフティー範囲** 内にレイアウトしてください。
- 右上の **⑦ つり革位置表示NG領域** はつり革の影で表示されませんが入稿の際クリエイティブは入れ込んでください。
- **① バイザー位置** の重なりが気になる場合はクリエイティブモチーフ等を **① バイザー位置** から避けてレイアウトしてください。

(上記画像 例：レイアウト時参照)

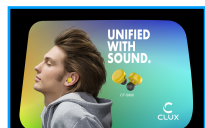
3. 上記を遵守の上レイアウト完了しましたら **① ② ③ ④ ⑤** のレイヤーを消去し

**⑤ マージン範囲レイヤー** とレイアウトした **⑥ クリエイティブレイヤー** を統合しJPEG形式で書き出し入稿ください。

(上記画像 例：入稿データ参照)

## テンプレート内レイヤー素材





マニュアル②で  
作成した入稿画像  
データを背面に敷く。



確認用PSDデータ: Canvas\_creative\_simulation.psd



タクシー全体像+屋外走行イメージ

## 作成手順

マニュアル②で作成しました入稿画像データの実際タクシー窓に投影された時と  
屋外での走行イメージ用の確認参考用データになります。

タクシー全体を引き見て、また背景の情報量が増えた状態での入稿画像データの見え方をご確認ください。

屋外で走行している媒体ですので、構成要素は最小限にし各要素をセーフティギリギリまでなるべく大きく  
レイアウトされることをお勧めします。

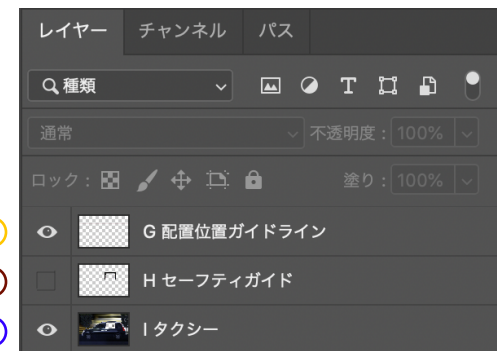
ビルボードのような離れてみても認識できる屋外広告をデザインする感覚でレイアウトされるとより強く訴求できます。

1. 確認用データ Canvas\_creative\_simulation.psdを開きます。

2. マニュアル②で作成した入稿画像データを①タクシーレイヤーの背面に⑥配置位置ガイドラインレイヤーの縦2本横2本の  
ピンク色ガイドラインのセンターの長方形(窓枠位置)に位置を合わせペーストしてください。

3. ⑥配置位置ガイドラインレイヤーを非表示にしご確認いただき見え方に問題なければ  
マニュアル②で作成した入稿画像データを入稿してください。

## レイヤー素材



ここに入稿画像データを位置に合わせ敷く。